

土浦市の家計簿

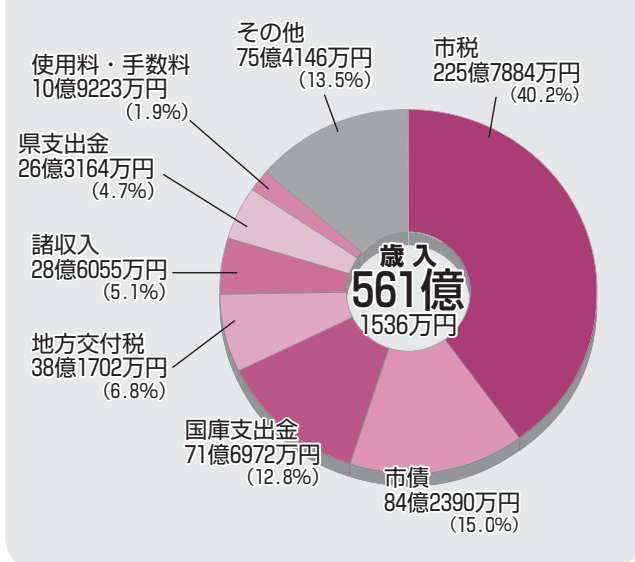
平成25年度の決算概要および平成26年度9月末現在の予算の収支状況をお知らせします。決算の概要は市財政課のホームページでもご覧になれます。

☎ 財政課 (☎826-1111 内線2213)

1 平成25年度各会計の決算状況

一般会計、特別会計(水道事業会計を除く)を合わせて、歳入決算額は893億4929万円で、前年度に比べ7.0%の増、歳出決算額は867億6505万円で、7.0%の増となりました。歳入歳出差引額は、25億8424万円となり、翌年度へ繰越すべき財源4億9692万円を差引いた実質収支は、20億8732万円です。

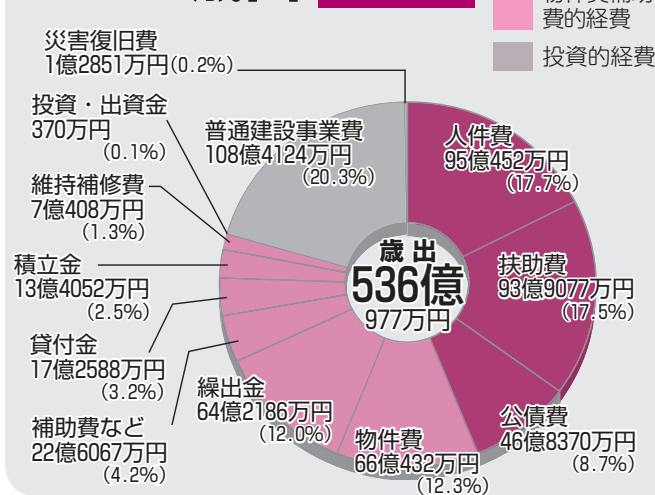
一般会計 歳入



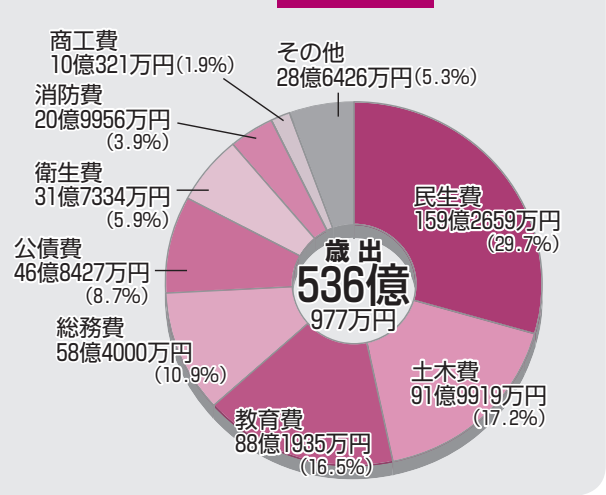
- **市債**は、合併特例債事業の推進や小中学校施設耐震化事業費債などの増により、対前年度比19億360万円、29.2%の増
- **国庫支出金**は、土浦小学校改築事業国庫交付金などの増により、対前年度比10億8637万円、17.9%の増
- **県支出金**は、県知事選挙などに係る委託金が増になったものの、子宮頸がんワクチン接種費補助金などの減により、対前年度比1億7799万円、6.3%の減

- 市 税**…市民税など皆さんに納めていただいた税金
市 債…財源不足や多額の資金を要するときに借りるお金
国庫支出金…特定の事業に対して国から交付されるお金
地方交付税…財政状況に応じて国から交付されるお金
諸 収 入…延滞金など他のどの区分にも属さないお金
県 支 出 金…特定の事業に対して県から交付されるお金
使用料・手数料…公共施設の使用料や住民票などの発行手数料
そ の 他…保育料などの負担金、財産収入など

一般会計 歳出 性質別



目的別



- **商工費**は、小町の館整備事業費の減などにより、対前年度比2億4001万円、19.3%の減
- **教育費**は、新治地区公民館建設工事費、水郷プール解体工事費などの増により、対前年度比30億6045万円、53.1%の増
- **積立金**は、財政調整基金積立金や協働のまちづくり基金などの増により、対前年度比8億196万円、148.9%の増
- **普通建設事業費**は、土浦小学校改築工事費や小学校工アコン整備工事費などの増により、対前年度比30億507万円、37.7%の増

- 民 生 費**…高齢者・障害者の福祉や子育て支援など
民 土 木 費…道路・公園などの整備や都市計画など
教 育 費…学校教育や文化・スポーツなど
総 務 費…市役所の全般的な事務や徴税・選挙など
公 債 費…借入金の返済に要する経費
衛 生 費…予防接種やごみ処理、公害対策など
消 防 費…消防団や消防施設整備など
商 工 費…商工業の振興や観光など
そ の 他…議会費や農林水産業費、災害復旧費など

特別会計・企業会計の決算

特別会計	歳入	歳出
公共用地先行取得事業	2億3822万円	2億3822万円
駐車場事業	2億4872万円	2億4872万円
国民健康保険	161億1491万円	161億325万円
後期高齢者医療	13億3247万円	13億3030万円
介護保険	88億2667万円	88億1017万円
下水道事業	61億9727万円	61億4915万円
公設地方卸売市場事業	334万円	332万円
農業集落排水事業	1億5336万円	1億5325万円
土浦駅前北地区市街地再開発事業	1億1897万円	1億1890万円
企業会計	歳入	歳出
水道収益的収支	34億107万円	31億6613万円
水道資本的収支	3億8966万円	11億6683万円

※収支不足額は、留保されている財源などで補てんします。

2 市有財産の状況

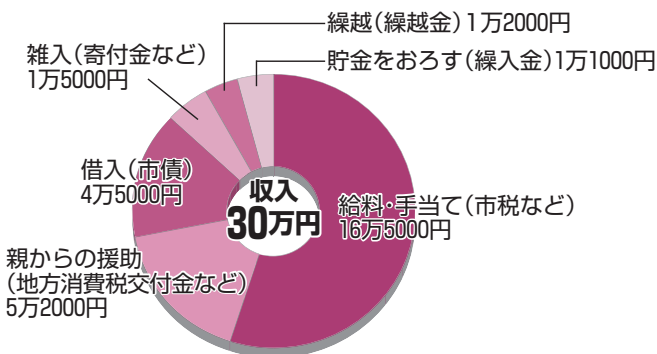
区分	平成26年3月31日現在
土地	396万9819.16㎡
建物	48万2952.14㎡
基金	148億1828万円

3 市民の負担状況

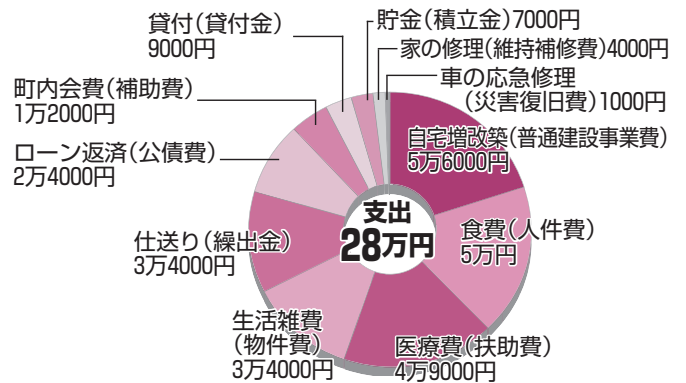
区分	市民1人あたり	一世帯あたり
市税負担額	15万8901円	38万5818円
歳出	一般会計	37万7284円
	特別会計	23万3333円
	合計	61万617円
合計	61万617円	148万2606円

※人口:142,094人、世帯:58,522世帯(平成26年4月1日現在)

4 土浦市の1年間の歳入・歳出を月30万円の収入がある家庭に例えると…



※市の年間決算額を一月の家計におきかえてみましたが、単純比較は困難ですので、あくまでも目安にしてください。



翌月へ2万円繰越

平成25年度の主要事業概要

総務費

- 新庁舎整備に向け、レイアウトや仕様、詳細事項を定める基本実施設計を実施
- 外国人市民と日本人市民が共に安心して暮らせるまちづくりの指針とするための「多文化共生推進プラン」策定に向け、アンケート調査を実施
- 児童の安心安全な通学路を整備するため、運転者に注意喚起を促す路面標識などを実施
- 災害時における避難所機能の強化・充実を図るため、防災用井戸水処理装置や避難所テレビアンテナを設置。土浦二中に飲料水兼用耐震性貯水槽を整備



民生費

- 障害者の虐待防止や保護のための相談、指導など

を行う障害者虐待防止センターを設置

- 「土浦市子ども・子育て支援事業計画」の策定に当たり、子育てに関する市民の生活実態や要望、意見などを把握するため、ニーズ調査を実施

衛生費

- 先天性風しん症候群の発生を予防するため、妊娠を予定または希望している女性や妊娠している女性の夫を対象に風しん予防接種費用の一部を助成
- ごみの減量化やリサイクルを推進するため、プラスチック製容器包装および生ごみの分別収集モデル地区を拡大実施。平成27年度には市内全域での実施を予定

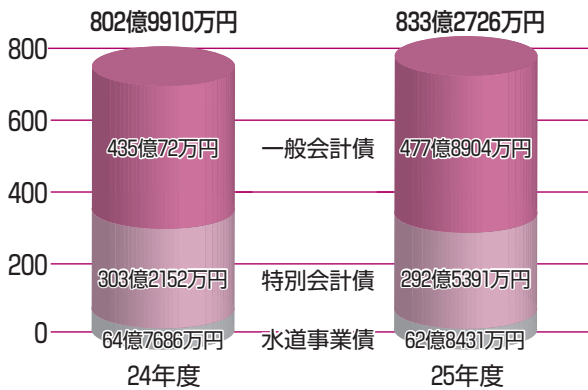
農林水産業費

- 土浦産常陸秋そばをPRし、消費拡大と地域振興を図るため、「第1回土浦そばまつり」を開催
- 都市と農村の交流事業として、体験農業の実施や地域特産物を活用した加工品を販売



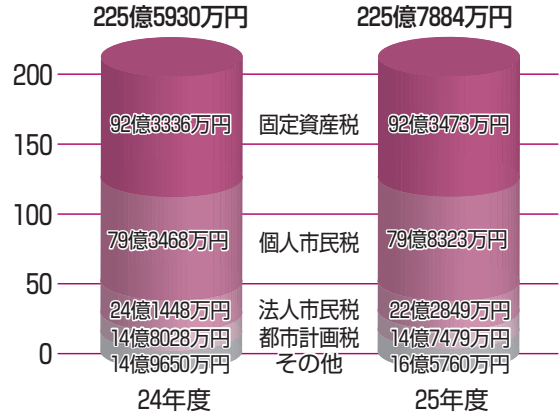
5 市債の状況

平成25年度は、合併特例債事業の推進や土浦小学校改築事業の実施などによる市債発行額の増により、平成25年度末現在高は833億2726万円で、前年度末に比べ30億2816万円、3.8%の増となりました。



6 市税収入の推移

法人市民税は減となったものの、個人収益の増により個人市民税は増となり、また、たばこ税や軽自動車税も増加したため、市税全体では、対前年度比1954万円、0.1%とわずかながら増となりました。



7 財政健全化判断比率など

財政の早期健全化や再生の必要性を判断する財政指標です。土浦市では、国が定める基準を下回っており、健全段階となっています。

区 分		土 浦 市	早期健全化基準	財政再生基準
健全化判断比率	実質赤字比率 一般会計などの赤字の割合	赤字なし	11.87%	20.00%
	連結実質赤字比率 特別会計を含む全ての会計の赤字の割合	赤字なし	16.87%	30.00%
	実質公債費比率 借入金返済額の割合	7.3%	25.0%	35.0%
	将来負担比率 将来負担が見込まれる負債などの割合	19.0%	350.0%	
資金不足比率	公営企業における資金不足の割合	各会計とも資金不足なし	経営健全化基準20%	

平成25年度の主要事業概要

商工費

- 霞ヶ浦総合公園のにぎわい創出やイメージアップを図るため、公園のシンボルであるオランダ型風車にイルミネーションを設置
- 大型店が閉店したウララのシャッターに土浦の四季折々の風景を装飾し、壁面には光プロジェクトを実施。土浦駅前のにぎわいを創出
- 全国花火競技大会開催(観客約55万人)



土木費

- 道路の拡幅改良、舗装および交通安全施設工事などを実施
- 災害時における避難路、緊急輸送路確保のため、橋梁の耐震化工事を実施
- 市民協働のまちづくりを推進するため、協働のまちづくり基金を創設
- 交通アクセス向上のため、川口田中線・神立停車場線・真鍋神林線などの街路事業を推進

- コンパクトでにぎわいのあるまちづくりの実現を目指し土浦市中心市街地活性化基本計画を策定

消防費

- 老朽化・狭あい化した消防庁舎建替えに向け、用地を取得。実施設計に着手
- 消防団の消防活動の拠点である、消防団車庫を整備(第4分団…大手町)

教育費

- 土浦小学校新校舎完成
- 小中一貫教育を推進するため、WEB会議システムやデジタル教科書を導入
- 小町の館リニューアル記念に合わせ、小野小町伝説を基に創作されたオペラを開催
- 老朽化していた新治地区公民館を建替え。平成25年10月オープン

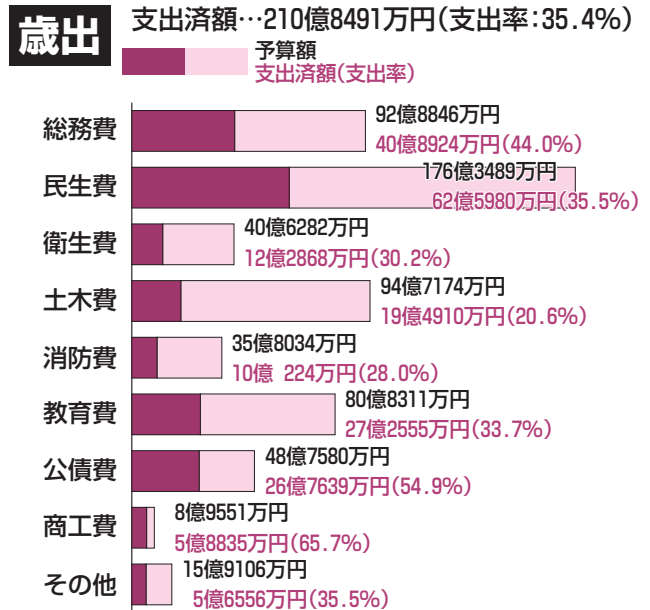
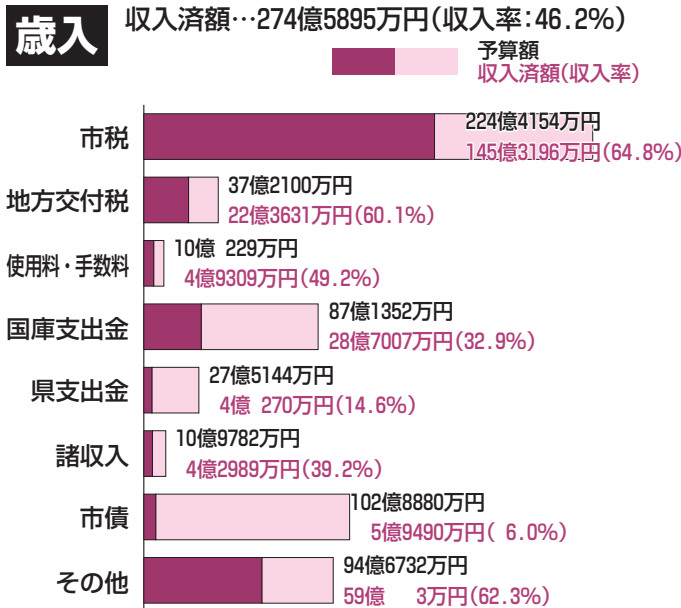


災害復旧費

- 東日本大震災により被害を受けた住宅の修繕費用を助成

8 平成26年度上半期財政状況

①一般会計予算現額 594億8373万円



※市債は、事業完了後に借り入れるため、現時点では多くが未収入です。歳出についても、工事費などは、事業完了後に支払いをするため土木費などの支出率が低くなっています。

②特別会計予算現額 349億5365万円

収入済額…110億2540万円(収入率:31.5%) 支出済額…138億4605万円(支出率:39.6%)



※収入より支出が多いのは、一般会計からの繰り入れや市債の借り入れが現時点では処理されていないためです。

③企業会計(水道事業会計)の決算

区分		予算現額	収入・支出済額	執行率
収益的収支	収入	37億1926万円	17億5554万円	47.2%
	支出	34億3180万円	11億8643万円	34.6%
資本的収支	収入	4億4897万円	5267万円	11.7%
	支出	16億3108万円	5億4278万円	33.3%

※収支不足額は、留保されている財源などで補てんします。



④市債の残高

区分	9月30日現在
一般会計債	459億5915万円
特別会計債	281億6585万円
水道事業債	60億6532万円
合計	801億9032万円

⑤市有財産の状況 (9月30日現在)

